

結果の要約

1 産 業

岡山県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 938,780 人を産業小分類^(注1)別にみると、「建設業」が 88,682 人(15 歳以上就業者数の 9.4%)と最も多く、次いで「農業(農業サービス業を除く)」が 54,909 人(同 5.8%)、「道路貨物運送業」が 33,170 人(同 3.5%)、「病院」が 32,120 人(同 3.4%)、「学校教育(専修学校, 各種学校を除く)」が 29,522 人(同 3.1%)、「食堂, そば・すし店」が 21,258 人(同 2.3%)、「衣服・その他の繊維製品製造業」が 17,998 人(同 1.9%)、「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が 17,903 人(同 1.9%)、「各種食料品小売業」が 16,243 人(同 1.7%)、「自動車・同附属品製造業」が 16,010 人(同 1.7%)などとなっている。(表 1)

また,平成 12 年と 17 年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると^(注2),増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の 359.7%増で,次いで「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」が 102.5%増,「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が 94.3%増,「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が 79.8%増,「障害者福祉事業」が 56.9%増,「法律・特許・司法書士事務所, 公証人役場」が 53.7%増,「他に分類されない生活関連サービス業」が 34.3%増,「野菜・果実小売業」が 33.3%増,「建具製造業」が 32.9%増,「他に分類されない教育, 学習支援業」が 32.8%増などとなっている。

一方,減少率が最も高いのは「電気通信業」の 60.6%減で,次いで「競輪・競馬等の競走場, 競技団」及び「非預金信用機関」が 37.9%減,「製糸業, 紡績業, ねん糸製造業」が 37.2%減,「電子部品・デバイス製造業」が 37.0%減,「陶磁器・同関連製品製造業」が 35.9%減,「証券業, 商品先物取引業」が 35.2%減,「その他の繊維工業」が 34.8%減,「酒小売業」が 33.4%減,「造作材・合板・建築用組立材料製造業」が 33.3%減などとなっており,産業大分類の「製造業」に含まれる産業が多くなっている。(表 2)

(注 1) 日本標準産業分類(平成 14 年 3 月改訂)の 420 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 228 区分。

(注 2) 平成 12 年, 17 年とも就業者数が 900 人未満の区分を除く。

表1 就業者数の多い産業小分類 上位20位 - 岡山県 (平成17年)

| 順位 | 産業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) | 順位 | 産業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) |
|----|--------------------------|-------------|-----------|----|------------------------|-------------|-----------|
| | 15歳以上就業者数 | 938,780 | 100.0 | | | | |
| 1 | 建設業 | 88,682 | 9.4 | 11 | 市町村機関 | 14,426 | 1.5 |
| 2 | 農業(農業サービス業を除く) | 54,909 | 5.8 | 12 | 他に分類されない 事業サービス業 3) | 14,199 | 1.5 |
| 3 | 道路貨物運送業 | 33,170 | 3.5 | 13 | 他に分類されない小売業 4) | 13,545 | 1.4 |
| 4 | 病院 | 32,120 | 3.4 | 14 | 一般診療所 | 13,201 | 1.4 |
| 5 | 学校教育 (専修学校, 各種学校を除く) | 29,522 | 3.1 | 15 | 金属製品製造業 | 12,751 | 1.4 |
| 6 | 食堂, そば・すし店 | 21,258 | 2.3 | 16 | 自動車小売業 | 12,237 | 1.3 |
| 7 | 衣服・その他の 繊維製品製造業 1) | 17,998 | 1.9 | 17 | 労働者派遣業 | 11,018 | 1.2 |
| 8 | 老人福祉・介護事業 (訪問介護事業を除く) | 17,903 | 1.9 | 18 | 児童福祉事業 | 10,839 | 1.2 |
| 9 | 各種食料品小売業 2) | 16,243 | 1.7 | 19 | その他の食料品小売業 5) | 10,737 | 1.1 |
| 10 | 自動車・同附属品製造業 | 16,010 | 1.7 | 20 | 電子部品・デバイス製造業 | 8,793 | 0.9 |

- 1) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など
 2) 食料雑貨店, 販売店(各種食料品を販売するもの)など
 3) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど
 4) 花屋, 中古品小売業など
 5) コンビニエンスストア(食料品を中心とするもの), 乾物屋など

表2 就業者数の増減率が高い産業小分類 上位10位 - 岡山県 (平成17年)

| 順位 | 産業小分類 | 就業者数(人) | | 増減率 (%) |
|--------|-------------------------|---------|---------|------------|
| | | 平成17年 | 12年 1) | |
| | 15歳以上就業者数 | 938,780 | 955,619 | -1.8 |
| 増 加 | 1 労働者派遣業 | 11,018 | 2,397 | 359.7 |
| | 2 その他の洗濯・理容・美容・浴場業 2) | 970 | 479 | 102.5 |
| | 3 老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く) | 17,903 | 9,214 | 94.3 |
| | 4 その他の社会保険・社会福祉・介護事業 3) | 5,972 | 3,321 | 79.8 |
| | 5 障害者福祉事業 | 2,847 | 1,814 | 56.9 |
| | 6 法律・特許・司法書士事務所, 公証人役場 | 1,379 | 897 | 53.7 |
| | 7 他に分類されない生活関連サービス業 4) | 1,543 | 1,149 | 34.3 |
| | 8 野菜・果実小売業 | 1,089 | 817 | 33.3 |
| | 9 建具製造業 | 1,132 | 852 | 32.9 |
| | 10 他に分類されない教育, 学習支援業 5) | 1,145 | 862 | 32.8 |
| 減 少 | 1 電気通信業 | 876 | 2,223 | -60.6 |
| | 2 競輪・競馬等の競走場, 競技団 | 895 | 1,442 | -37.9 |
| | 3 非預金信用機関 | 1,804 | 2,904 | -37.9 |
| | 4 製糸業, 紡績業, ねん糸製造業 | 1,003 | 1,596 | -37.2 |
| | 5 電子部品・デバイス製造業 | 8,793 | 13,966 | -37.0 |
| | 6 陶磁器・同関連製品製造業 | 592 | 924 | -35.9 |
| | 7 証券業, 商品先物取引業 | 677 | 1,045 | -35.2 |
| | 8 その他の繊維工業 6) | 1,327 | 2,036 | -34.8 |
| | 9 酒小売業 | 2,021 | 3,035 | -33.4 |
| | 10 造作材・合板・建築用組立材料製造業 | 617 | 925 | -33.3 |

注) 平成12年, 17年とも就業者数が900人未満の区分を除く。

1) 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。

さらに一部の産業分類については, 平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。

2) 洗張業, 染物屋, エステティックサロンなど

3) 更生保護施設, 訪問介護事業所など

4) 手荷物預り業, 結婚紹介業など

5) 理容・美容学校(専修学校, 各種学校でないもの), 自動車教習所(各種学校でないもの)など

6) 刺しゅうレース製造業, じゅうたん製造業など

2 職 業

岡山県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 938,780 人を職業小分類^(注1)別にみると、「一般事務員」が 128,001 人(15 歳以上就業者数の 13.6%)と最も多く、次いで「農耕・養蚕作業者」が 52,618 人(同 5.6%)、「販売店員」が 50,075 人(同 5.3%)、「会計事務員」が 30,181 人(同 3.2%)、「自動車運転者」が 28,548 人(同 3.0%)、「商品販売外交員」が 28,068 人(同 3.0%)、「調理人」が 26,006 人(同 2.8%)、「看護師」が 20,192 人(同 2.2%)、「外交員(商品, 保険, 不動産を除く)」が 16,813 人(同 1.8%)、「介護職員(治療施設, 福祉施設)」が 14,555 人(同 1.6%)などとなっている。(表 3)

また,平成 12 年と 17 年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると^(注2),増加率が最も高いのは「介護職員(治療施設, 福祉施設)」の 129.1%増で,次いで「駐車場管理人」が 90.4%増,「ホームヘルパー」が 83.4%増,「他に分類されない製造・制作作業者」が 78.4%増,「他に分類されないサービス職業従事者」が 76.4%増,「とび職」が 60.1%増,「広告宣伝員」が 58.2%増,「盲学校・ろう(聾)学校・養護学校教員」が 42.8%増,「陸上荷役・運搬作業者」が 38.7%増,「薬剤師」が 38.4%増などとなり,職業大分類の「サービス職業従事者」に含まれる職業が多くなっている。

一方,減少率が最も高いのは「電子計算機等オペレーター」の 61.9%減で,次いで「管理的公務員」が 46.5%減,「建築技術者」が 45.1%減,「その他の技術者」が 42.8%減,「裁断作業者」が 42.1%減,「土木・測量技術者」が 41.3%減,「会社・団体等管理的職業従事者」が 36.3%減,「ミシン縫製作業者」が 33.9%減,「その他の衣服・繊維製品製造作業者」が 31.5%減,「その他の電気機械器具組立・修理作業者」が 31.1%減などとなっている。(表 4)

(注 1) 日本標準職業分類(平成 9 年 12 月改訂)の 364 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 274 区分。

(注 2) 平成 12 年,17 年とも就業者数が 900 人未満の区分を除く。

表3 就業者数の多い職業小分類 上位20位 - 岡山県 (平成17年)

| 順位 | 職業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) | 順位 | 職業小分類 | 就業者数 (人) | 割合 (%) |
|----|-------------------------|-------------|-----------|----|----------------------|-------------|-----------|
| | 15歳以上就業者数 | 938,780 | 100.0 | | | | |
| 1 | 一般事務員 | 128,001 | 13.6 | 11 | 配達員 | 14,170 | 1.5 |
| 2 | 農耕・養蚕作業者 | 52,618 | 5.6 | 12 | 会社役員 | 13,889 | 1.5 |
| 3 | 販売店員 | 50,075 | 5.3 | 13 | 飲食物給仕・身の回り 世話従事者 | 13,665 | 1.5 |
| 4 | 会計事務員 | 30,181 | 3.2 | 14 | 一般機械器具組立作業者 | 13,385 | 1.4 |
| 5 | 自動車運転者 | 28,548 | 3.0 | 15 | 土木作業者 | 13,047 | 1.4 |
| 6 | 商品販売外交員 | 28,068 | 3.0 | 16 | 他に分類されない 労務作業者 1) | 12,488 | 1.3 |
| 7 | 調理人 | 26,006 | 2.8 | 17 | 清掃員 | 12,312 | 1.3 |
| 8 | 看護師 | 20,192 | 2.2 | 18 | その他の食料品製造作業者 2) | 12,134 | 1.3 |
| 9 | 外交員 (商品, 保険, 不動産を除く) | 16,813 | 1.8 | 19 | その他の金属加工作業者 3) | 9,987 | 1.1 |
| 10 | 介護職員 (治療施設, 福祉施設) | 14,555 | 1.6 | 20 | その他の建設作業者 4) | 9,772 | 1.0 |

- 1) 機械掃除員, ゴルフ場芝刈り作業員など
 2) 弁当製造作業者, そう菜製造作業者など
 3) 工具作業者, 金型作業者, 金属製品検査作業者など
 4) 室内装飾作業者, サッシ取付作業者(金属製)など

表4 就業者数の増減率が高い職業小分類 上位10位 - 岡山県 (平成17年)

| 順位 | 職業小分類 | 就業者数(人) | | 増減率 (%) |
|--------|--------------------------|---------|---------|------------|
| | | 平成17年 | 12年 1) | |
| | 15歳以上就業者数 | 938,780 | 955,619 | -1.8 |
| 増 加 | 1 介護職員(治療施設, 福祉施設) | 14,555 | 6,352 | 129.1 |
| | 2 駐車場管理人 | 1,110 | 583 | 90.4 |
| | 3 ホームヘルパー | 4,295 | 2,342 | 83.4 |
| | 4 他に分類されない製造・制作作業者 2) | 6,936 | 3,888 | 78.4 |
| | 5 他に分類されないサービス職業従事者 3) | 3,093 | 1,753 | 76.4 |
| | 6 とび職 | 1,516 | 947 | 60.1 |
| | 7 広告宣伝員 | 1,019 | 644 | 58.2 |
| | 8 盲学校・ろう(聾)学校・養護学校教員 | 1,118 | 783 | 42.8 |
| | 9 陸上荷役・運搬作業者 | 4,152 | 2,993 | 38.7 |
| | 10 薬剤師 | 2,539 | 1,835 | 38.4 |
| 減 少 | 1 電子計算機等オペレーター | 1,225 | 3,213 | -61.9 |
| | 2 管理的公務員 | 1,166 | 2,179 | -46.5 |
| | 3 建築技術者 | 2,714 | 4,944 | -45.1 |
| | 4 その他の技術者 4) | 587 | 1,027 | -42.8 |
| | 5 裁断作業者 | 672 | 1,161 | -42.1 |
| | 6 土木・測量技術者 | 4,886 | 8,324 | -41.3 |
| | 7 会社・団体等管理的職業従事者 | 3,883 | 6,095 | -36.3 |
| | 8 ミシン縫製作業者 | 9,474 | 14,334 | -33.9 |
| | 9 その他の衣服・繊維製品製造作業者 5) | 3,657 | 5,336 | -31.5 |
| | 10 その他の電気機械器具組立・修理事業者 6) | 3,681 | 5,339 | -31.1 |

注) 平成12年, 17年とも就業者数が900人未満の区分を除く。

- 1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。
 2) 楽器組立作業者, プラシ製造作業者など
 3) 犬・猫の美容師, レンタカー業主など
 4) 放射性廃棄物取扱技術者, ガラス製造技術者など
 5) 帽子製造作業者, 織物製品検査作業者など
 6) 電池製造作業者, 電気機械部品検査作業者など